



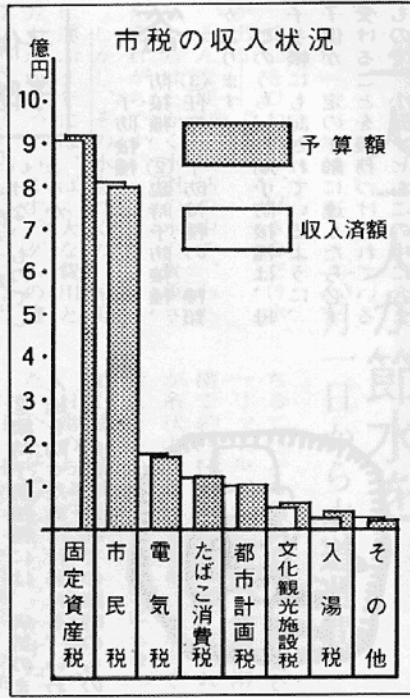
市が持っている財産

| | |
|---|---|
| 土地  市有地 5,136,006㎡ | 建物  69,635㎡ |
| 有価証券  16,535千円 | 基金  1,662,295千円 |

市税の負担額と使われる予算

(56年度予算から算出)

| | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 一人当たり負担額 | 95,300円 | 一世帯当たり負担額 | 319,552円 |
| 使われる予算 | 250,725千円 | 使われる予算 | 840,703千円 |

リフト事業会計決算(見込)

| | | | |
|-------|-----------|-------|----------|
| 収益的収入 | 190,632千円 | 資本的収入 | 0千円 |
| 収益的支出 | 179,656千円 | 資本的支出 | 19,176千円 |

水道事業会計決算(見込)

| | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| 収益的収入 | 150,665千円 | 資本的収入 | 80,000千円 |
| 収益的支出 | 140,386千円 | 資本的支出 | 113,281千円 |



贈られた珍しい南極の石

南極の石を公開

【6月15日～30日 中央公民館で】

第23次南極観測隊員

田中早苗氏(東小来川出身)が寄贈

第二十三次南極観測隊員、東小来川出身の田中早苗氏(40)が、観測協力記念に「南極の石」を市に寄贈しました。

田中氏は、南極観測に初参加、昨年十一月二十五日観測船「ふじ」で晴海を出航し、今年四月二十日に帰国するまで五か月間南極地の観測や観測機材等の輸送に活躍しました。

市では、さっそくこの貴重な南極の石を市民に公開することにしました。公開は、六月十五日から三十日までの十六日間、中央公民館で行います。この機会にぜひご覧ください。

南極昭和基地周辺の岩石は、五～十億年前に形成されたと推定され、日本列島ではほとんど産出しない極めて古い時代の岩石で、いろいろな意味で珍しいばかりでなく、学術上でも貴重なものです。